

令和3年度第3回 国立研究開発法人物質・材料研究機構契約監視委員会 議事概要

1. 日 時：令和4年3月17日（木）15：00～17：00
2. 場 所：Web会議により開催
3. 出席者：橋本委員長、藤野委員、文野委員、藤田委員、金井委員
対応者：谷理事、斎藤審議役、谷中調達室長、山口調達室長代理、
稲葉監事監査係長
4. 議題
 - (1) 前回委員会議事概要について
 - (2) 令和3年度第2、3・四半期の契約に係る点検について
 - (3) その他（次年度の特例随意契約の包括承認について）

5. 議事概要

議題（1）前回委員会議事概要について

事務局から前回委員会の議事概要（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

議題（2）令和年度第2、3・四半期の契約に係る点検について

事務局から第2、3・四半期における機構の契約状況の説明が行われた後、「競争性のない随意契約」及び「一者応札・応募案件」、「特例随意契約」の点検が行われた。

ア) 競争性のない随意契約

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第2・四半期：8件、第3・四半期：4件）の説明があり、審議の結果、自己点検結果は了承され、真にやむを得ないものと判定された。

イ) 一者応札・一者応募案件

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第2・四半期：93件、うち44件が随契事前確認公募、第3・四半期：113件、うち74件が随契事前確認公募）の説明があり、第2、3・四半期に係る「一者応札・応募等事案フォローアップ票」及び抽出案件の審議を行った。審議により、「一者応札・応募等事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。また、抽出案件についても質疑応答の後、コメント付けが行われた。

ウ) 特例随意契約案件

事務局から調査表に基づき確認対象となる契約（第2・四半期：124件、第

3・四半期：209件)の説明があり、審議の結果、特例随意契約としたことにつき、問題ないことが確認された。また、今回はフォローアップ点検対象となる2年連続1者見積契約はなかった。

議題（3）その他

ア) 次年度の特例随意契約の包括承認について

事務局より特例随意契約実施にあたり、内閣総理大臣・総務大臣決定および参事官事務連絡に機構の規程や手続きが対応している旨説明があり、今年度の特例随意契約事後確認をふまえて来年度の特例随意契約を実施することが契約監視委員会全委員により承認された。

イ) 次回委員会開催について

事務局から次回委員会の日程等について照会があり、2022年6月16日(木)の開催とされた。

以上